

活動情報

取組項目 生態系保全に配慮した施設の適正管理 / 地域住民との交流活動

組織名 三区町環境保全隊

那須 管内

那須塩原 市

活動目的：農村の自然環境が残る「歴史ある施設を守り」、生態系の保全と地域住民の憩いの場となる環境づくりを行う。

活動内容：生息環境の保全と公園内の定期的清掃及び景観形成のための植栽（公園内は全てボランティアとして活動）

我々の活動地域内には、那須野ヶ原開拓と那須疏水開削の祖である矢板武翁・印南丈作らが創設した「那須開墾社第二農場跡地」があります。那須開墾社は那須野ヶ原最大の農場であり、開拓事業の進展とともに、明治19年に「那須開墾社第二農場」として現在地に移されました。

現在は、「歴史公園」として整備され市の文化財にも指定されています。

公園の中には、緑と雑木林に囲まれ、日本三大疏水の一つである那須疏水の豊かな水が流れ、昨年の夏にはホタルが確認される等、農村の自然環境が残されています。

今年3月には、この歴史ある公園を「地域の力で守ろう」との強い思いで、「歴史公園を守る会」を発足しました。

5月には、「水土里ネットとちぎ」の生きもの調査アドバイザー - である高橋伸拓主査のご協力をいただき、生態系保全のための調査を実施しました。

また、地域内に在住している専門家の方にもお願いして、生きものの生息状況を通年で調査することにもしました。

今後は、将来にわたる活動として、「ホタルの飛ぶ里づくり」と公園内雑木林に巣箱を設置するなどの活動を進め、水環境と生態系保全に努め、農村の自然環境の保護と地域住民の憩いの場となる環境づくりを進めたいと考えています。現在、会員増を図るためボランティアとして活動する会員も募集している。

